

2022/2/8

ジャパン・ティーフェスティバル事務局

川崎武志

## ジャパン・ティーフェスティバル 2022

### テイスティングラリー参加要領

#### 1. ティスティングラリーとは

テイスティングラリーとは、ジャパン・ティーフェスティバルの中核的なイベントのひとつとなります。基本的な枠組みは下記の通りとなります。

- ・ 出展者は常時1種類以上のお茶をよどみなく呈茶する。
- ・ 出展者は上記呈茶を通じ、販売促進につなげることができる。

こうした営みを通じて、テイスティングラリーでは、フェスティバル内での各出展者の売上向上と、フェスティバル後の販売促進とを目指します。実施に当たっては、ジャパン・ティーフェスティバル出展規定を大枠とします。

#### 2. ティスティングラリーの実施

##### 2-1. 呈茶するお茶について

- ・ JTF2022 では、出展する茶葉の事前登録は行いません。
- ・ 会期の途中で、呈茶するお茶の変更をしても構いません。
- ・ 呈茶するお茶の種類は、ジャパン・ティーフェスティバル出展規定第1条に定められた要件を満たすものに限ります。

##### 2-2. 試飲の量について

来場者は、自由に何回でも出展者の提供するお茶を飲むことができ、非常に多くの種類をテイスティングしています。あまり多くの量を提供すると、お茶酔いの危険性もありますので、1種類の呈茶量は15-20ccを基準としてください。

##### 2-3. 水について

水は、出展規定に準じ、規定量を事務局で手配をさせていただきます。追加が必要となる場合や、自社にて手配される場合は、事前に事務局までご相談をお願いいたします。

## 2-4.ケトルについて

ケトルは各自にてご用意いただきたいと思います。1500kw以下の電気ケトルをご用意ください。なお、電源は各ブース1つのみの使用です。電源ケーブルはソケットがひとつしか用意されていませんが、分岐して二つ同時に使用しようとする、電源自体が落ちますので、これは行わないでください。

## 2-5.適切な提供について

テイスティングラリーでは、非常に多くの来場者にお茶をふるまうこととなります。湯沸かしの時間もあるので、ほぼ一日中、沸き次第お湯を注ぎ、抽出を行うということになるかと思えます。よどみない、状態のよいお茶の提供を心がけてください。

- ・提供に時間がかかったり、提供できない時間があってははいけません。
- ・提供を行っていても、薄すぎたり、濃すぎたりして適切に提供できないことがあってもいけません。
- ・テイスティングラリーの呈茶は、お湯出しでの抽出を行ってください。
- ・感染症予防の観点から呈茶のポット・急須等は、出展者が持ち、来場者が触らないように扱ってください。
- ・来場者のカップを触らないよう、サーブはトレイを通して行ってください。

## 2-6.提供の仕方の指導について

テイスティングラリーにおいては、会期中、事務局が適宜、提供されている状態を確認し、指導を行うことがあります。指導を受けた場合は、速やかに指示に従ってください。

## 2-7.テイスティングラリーの呈茶数について

テイスティングラリーの呈茶数については、1種類以上を常時よどみなく呈茶してください。

## 2-8.テイスティングラリー以外の呈茶について

テイスティングラリーでの呈茶以外のお茶についても、ジャパン・ティーフェスティバル2022 出展規定第1条によって定められたお茶であれば、自由に呈茶をすることができます。但し、水出しアイスティの提供は「3.水出しアイスティについて」に沿って行ってください。

## 3.水出しアイスティについて

水出しアイスティについては、下記の条件を満たしたもののみ提供可とします。

- ・抽出、保管は冷蔵で行う。
- ・抽出より24時間以上経過したものは呈茶しない。



# ジャパン・ティーフェスティバル 2022

- ・水出しで抽出したお茶は、テイスティングラリー出品茶以外のお茶として提供する。